

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015 年 9 月、「国連持続可能な開発サミット」において採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」で掲げられた、2030 年までの国際社会全体の目標です。17 のゴール（目標）と 169 のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な範囲に総合的に取り組むこととしています。

グリーンハイム・和幸園の SDG s とは・・・

基本理念

ご利用者の健やかな生活の実現のため、心を込めた福祉サービスの提供を全力で実行します

Purpose

人々の豊かな生活、地域社会、そして日本を支える「福祉」
私達は「誇り」を持って、日本の福祉を「創造」し、「挑戦」します。

当法人は、高齢者や障がいをお持ちの方とそご家族の支援に向け、基本理念に基づき福祉を必要とする方々への福祉サービスの提供を続けて参りました。また、福祉を必要とする「人」に焦点を当てるだけでなく、地域社会、そして日本を支える福祉を創造することを法人の Purpose としております。つまり、当法人が目指す経営方針と SDG s の目標には親和性があると考えます。

そこで、法人設立 50 周年を迎えた 2022 年より、「誰もが、安心して豊かに暮らせる社会の実現」を目指し、当法人は「SDG s」に取り組み、社会課題の解決に挑戦します。そして、当法人が地域に無くてはならない存在となり、職員が誇りを持って社会のために活躍することができる法人経営を目指していきます。



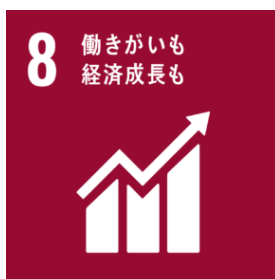
誰もが、その人らしい生活を継続するための福祉サービスの提供と地域づくり

- ・高齢者、障がいをお持ちの方、子どもなど、誰もがその人らしい生活を継続できるように在宅福祉事業の経営（通所・短期入所・訪問介護）と相談系事業を経営（居宅介護支援・相談支援・介護予防）しています。
- ・在宅復帰を目指すことができる科学的根拠に基づくケアとその人らしい暮らしを重視したケア、そしてターミナル期の寄り添うケアが実践できる大規模福祉施設（特養・障がい者支援施設）を経営します。
- ・すべての人に福祉サービスが行き届くように、低所得者への支援としての社会福祉法人減免制度を継続します。



性別に関係なく、働きやすく、活躍ができる環境の整備

- ・リーダー、主任職者の男女比は、男性 44%、女性 56%となっています。
- ・係長・課長職以上の管理職の男女比は、男性 55%、女性 45%となっています。
- ・育児・介護休業制度の活用実績は、2021 年度-2022 年度で 8 名となっており、休暇後の職場復帰実績は 100%です。
- ・職員専用の事業所内保育園「ハピりす保育園」2017 年から運営しています。



自ら学び、成長、挑戦する意欲を引き出すチームマネジメントと持続可能な経営基盤の確立

- ・職員の多様性を受入れつつ、職員が自立して「学び」「成長」「挑戦」することができる機会を法人として保障します（資格取得支援制度含む）。
- ・ワークライフバランスを大切に、職員の待遇改善にも取り組みます。
- ・安定した経営基盤の確立のため、各施設、事業所の核となる職員個々が経営者であるとの自覚を持ったアメーバ経営に挑戦しています。



地域福祉の拠点となる社会福祉法人として、誰もが暮らしやすい地域づくりを目指します

- ・すべての人が安心して暮らすことができるための、社会福祉サービスの提供主体として、安定的な法人経営を実践します。
- ・地域貢献活動である「認知症状改善塾」「石山朝市送迎バスの運行」「介護なんでも相談会」の他、小・中学校等への出前講座等を実施するとともに、地域のニーズに基づく新たな地域貢献活動を検討します。
- ・災害福祉支援チーム（DWAT）の設置と非常時における適切なチーム派遣体制の構築に取り組みます。